

ブラッシュアップセミナー

データのビジュアル化

科学コミュニケーションから実技汎用まで

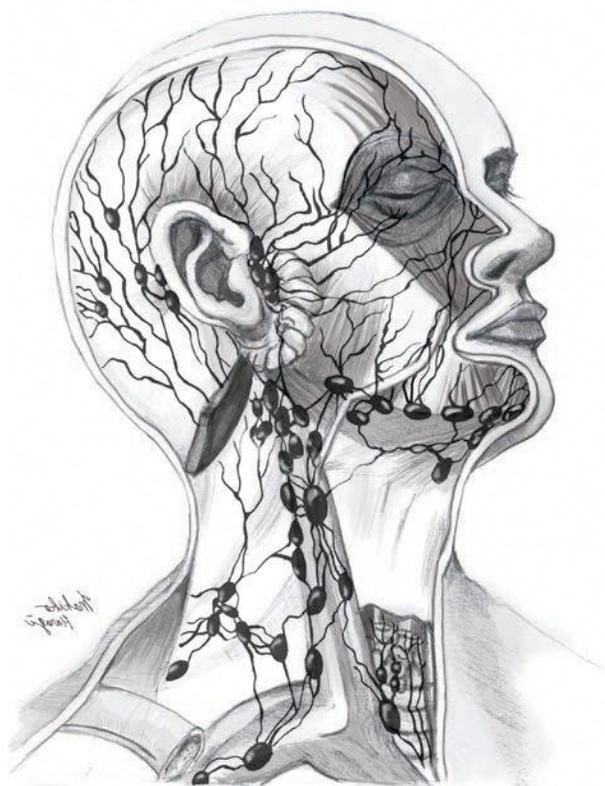
日時：2018年3月20日（火）

13:00 ~ 14:30

場所：稲盛会館105号室

昨今、“見える化”、“可視化”という言葉を目にする機会が多くなってきました。見えることで、初めて分かること、気づきを与えてくれるだけではなく、他者とのコミュニケーションのツールとしても活用が可能です。

本セミナーでは、なぜ今、“見える化・可視化”が必要なのか、また科学分野において、どのような活用方法が期待できるのか、実用方法や作成方法の一部について解説をします。



講師：原木 万紀子 先生

2012年 東京藝術大学大学院美術研究科芸術学専攻 美術解剖学研究室 修士課程修了。

2016年 東京大学医学系研究科社会医学専攻 医療コミュニケーション学教室 博士課程修了。博士（医学）

2016年より、立命館大学 共通教育推進機構 特別招聘准教授。

修士在学時に解剖学と美術の知識を生かし、形成外科・美容外科の医師の下、メディカルイラストの制作を担当。医療や科学分野の情報伝達におけるビジュアルの効果・役割に関心を寄せ、博士課程にて研究に従事。現在は、ビジュアルを用いた科学コミュニケーションだけでなく、裁判員裁判における遺体写真の適切なイラストレーション化（科研）に従事している。



学部生、院生、教職員どなたでも歓迎いたします。

申込み：氏名/所属/メールアドレスを明記の上、メールにてお申込みください。

✉ masami@kpu.ac.jp

主催：京都府立大学 男女共同参画推進室 TEL：075-703-5143

担当：リントウルオト正美 masami@kpu.ac.jp